

令和5年1月吉日

山形県理学療法士会会員各位

一般社団法人山形県理学療法士会
会 長 岩井 章洋
学 術 局 長 大原 隆洋
第31回山形県理学療法学会
大 会 長 渡邊 弘基
準 備 委 員 長 瀬尾 章央

第31回山形県理学療法学会の開催および演題募集について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃は当会活動に多大なご協力を賜りまして感謝申し上げます。

この度、第31回山形県理学療法学会を下記により開催いたします。テーマを『みんなでつながり誰一人取り残さない未来～地域共生社会で活躍する理学療法士～』と題して、特別講演、シンポジウム及び演題発表等を企画し盛大な大会になるよう準備を進めております。

つきましては、多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

また、別添の募集要項により理学療法および関連分野に関するあらゆる演題を募集いたします。募集要項をご確認の上、奮ってご応募いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

大会名：第31回山形県理学療法学会

会 期：令和5年6月10日（土）・11日（日）

会 場：荘銀タクト鶴岡（鶴岡市馬場町11-61）

テーマ：『みんなでつながり誰一人取り残さない未来

～地域共生社会で活躍する理学療法士～』

大会長：渡邊 弘基（鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院）

大会参加費：会員 3,000円、学生 1,000円

<添付文書>

- ・第31回山形県理学療法学会趣意書
- ・第31回山形県理学療法学会演題募集要項

第 31 回山形県理学療法学会学術大会趣意書

『みんなであつながら誰一人取り残さない未来

～地域共生社会で活躍する理学療法士～』

第 31 回山形県理学療法学会学術大会長
渡邊 弘基

現在日本は、健常者、障がい者、高齢者や生活困窮者など地域で暮らすあらゆる人が、社会とつながり支えあう「地域共生社会」の実現を目指し基盤整備を推進しています。我々専門職には“伴走型支援”として対象者とつながり続け、誰一人取り残さない支援をしていくことが求められています。

現在の医療・介護保険制度の中では、一人の理学療法士が同一の対象者に継続して関わり支援していくことは難しく、同職種連携が必要な場面は多くあります。また、「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を越えて様々な人が、一人のひとと関わりあっていく地域共生社会の中では多職種連携も重要になってきます。どちらの場合でも相手に分り易く伝え、理解できる能力が重要になります。情報を出す側と受け取る側は、お互いに理学療法士としての専門的な知識と状態を把握する能力、いわゆる臨床力が必要になると考えます。そのため、効果的な連携を行うには、理学療法士一人一人の質の向上が重要になるのではないのでしょうか。

理学療法士としての質を向上させることで、目の前の対象者に対し結果を出し、多職種連携や同職種連携で提供される理学療法の質を均一にしていくことができると考えます。

そこで本学術大会のテーマを「みんなであつながら誰一人取り残さない未来～地域共生社会で活躍する理学療法士～」と題し、地域共生社会のさらなる実現に向け我々理学療法士が専門性を活かし貢献できる事を共有し、成長できる機会にしたいと考えております。特別講演の講師として公益社団法人日本理学療法士協会会長の斉藤秀之先生より、地域共生社会で活躍する理学療法士像と今後の展望についてご講演いただきます。シンポジウムでは、医療、介護、行政分野に勤務している先生方をお招き致します。それぞれの職域ごとに、地域共生社会に理学療法士がどう向き合っていくかご講演いただき、見識を深めたいと考えております。

教育講演では青森県立保健大学教授の諸橋勇先生から、「コンディショニングと体幹機能」と題して、あらゆる疾患で動作の土台となる体幹機能とパフォーマンスを高めるコンディショニングについて、幅広い知見からご講演いただきます。

本学術大会が皆様にとって有意義で実り多い場となることを願い、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第 31 回山形県理学療法学会学術大会演題募集要項

【応募資格】

1. 筆頭演者は、一般社団法人山形県理学療法士会の会員の方に限ります。
2. 会員でない方は、演題応募までに会員登録手続きを行って下さい。

【応募方法】

1. 山形県理学療法士会ホームページ「抄録サンプル」をダウンロードしていただき、抄録を作成してください。
2. 下記応募先のメールアドレスまで、抄録を添付し演題の登録をお願いします。
3. 電子メールの件名は、『第 31 回山形県理学療法学会学術大会演題申込み』とし、電子メール本文には以下の項目を明記してください。
 - ① 筆頭演者氏名
 - ② 日本理学療法士協会会員番号
 - ③ 所属施設（自宅会員の場合は自宅）
 - ④ 所属施設住所（自宅会員は住所）
 - ⑤ 連絡先電話番号
 - ⑥ 連絡先電子メールアドレス
 - ⑦ 発表タイトル
 - ⑧ 発表形式（口述、ポスターから一つを選択）
4. 筆頭演者本人のメールアドレスで登録をお願いします。尚、こちらから添付ファイルを送りすることもございますので、携帯電話のメールアドレスでの登録はできません。
5. 応募先：yamagata31gakkai@gmail.com

【登録期間】

令和 5 年 1 月 11 日（水）～令和 5 年 2 月 10 日（金）

【発表形式】

1. ①口述発表、②ポスター発表の 2 つの形式から選択してください。
2. ②ポスター発表は、認定・専門理学療法士の更新のためのポイント付与とはなりません。ポイント付与を希望される方は、①口述発表を選択してください。尚、前期・後期研修履修者はポスター新人症例発表のセッションを設けます。
3. 筆頭演者としての発表は 1 人 1 演題としてください。
4. プログラム編成の都合上、希望した発表形式を変更していただく場合があります。予めご了承ください。
5. 発表時間、会場に用意する発表用 PC、ポスター掲示板のサイズ等の機材詳細は、抄録集、山形県理学療法士会ホームページなどで後日お知らせします。

【生涯学習制度 ポイントおよび点数について】

1. 詳細は、日本理学療法士協会「生涯学習制度について」を熟読してください。
生涯学習制度では、登録理学療法士更新は「ポイント」、認定・専門理学療法士更新は「点」と区別しています。ご自身の履修状況は、日本理学療法士協会マイページから確認できます。
2. 大会参加で付与されるポイントおよび点数は、以下の通りです。
 - ※ 申し込みについては、JPTA アプリを利用した申し込みとなる予定です。
 - ※ 申し込み時に以下の履修目的を 1 つ選択してください。

- 1) 登録理学療法士 更新 : コード 157 各ライフステージの人間理解 8 ポイント
 - 2) 認定・専門理学療法士 更新 : 学術大会 8 点
 - 3) 専門理学療法士 取得 : (申請要件) 都道府県学会への参加
3. シンポジウム・口述それぞれの発表者、座長、講師へ付与される点数は、以下の通りです。
認定・専門理学療法士更新点数となります。
- | | |
|-----------|--------------------|
| 口述発表者 | 20 点 |
| 講師・シンポジスト | 20 点 |
| 座長 | 10 点 |
| 査読者 | 5 点 (担当演題数に関わらず一律) |
4. 口述発表は、認定・専門理学療法士の取得者を優先します。また、応募演題数などにより、希望した発表形式を変更していただく場合があります。予めご了承ください。

【演題応募に関する注意点】

1. 「ヘルシンキ宣言」または「臨床研究に関する指針」などの倫理的問題について演者の責任で遵守されるようお願いいたします。
2. プライバシーや人体に影響を与える内容に関しては、対象者に説明と同意を得たことを本文中に必ず明記してください。※可能な限り文書で同意を得ることが好ましい。
3. 演者の所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を抄録中に記載してください。
4. 倫理的に不適切な内容の演題については、学術大会部で協議し、修正をお願いするか不採用となる場合があります。
5. 応募された演題と学会当日の発表内容が大幅に異なることのないようにしてください。
6. 内容の類似した複数演題および他学会や雑誌等で発表済みの演題応募はご遠慮ください。
7. 第 31 回山形県理学療法学会学術大会では、利益相反 (COI) の有無に関わらず、発表スライドまたはポスターにて COI の開示をお願いします。COI についての抄録への記載は不要ですが、申告すべき事項や条件については、演題登録前に必ず確認して下さい。申告すべき事項と条件は日本理学療法士学会の基準に準じます。

【http://www.japanpt.or.jp/upload/jspt/obj/files/shinsa/jspt_coi.pdf】

【抄録について】

※当会ホームページから抄録サンプルをダウンロードしてご使用ください。

1. レイアウトは 2 段組みとし、余白は上下・左右とも 20mm としてください。英数字は半角としてください。
2. 演題番号は受付後、こちらで記入しますので入力しないでください。
3. タイトルは日本語用フォントを MS ゴシック、英数字用のフォントは Century を使用し、フォントサイズを 10pt とし、太字として下さい。
4. 氏名・所属・キーワード・本文は日本語用フォントを MS 明朝、英数字用のフォントは Century を使用し、フォントサイズを 8.5pt としてください。
5. 所属施設名は省略形を用いないもっとも短い表記を心がけて下さい。また、可能な限り法人名ならびに部署名を省略いただくとともに、同部署から複数の演題を登録する場合は、同一の施設名称に統一してください。
6. キーワードは標準的な用語で単語一語とし、カンマ(,)区切りで 3 個以内を記載してください。
7. 本文は、文字数を日本語全角換算 (半角英数字は 2 文字で 1 文字) で 1,500 字以内とし、
【はじめに・目的】・【対象及び方法】・【説明と同意】・【結果】・【考察】・【まとめ】などの小

見出しを必ずつけてください。小見出しも文字数に換算されます。【対象及び方法】・・・症例発表の場合は、【症例紹介】・【初期評価】と変更していただいても結構です。また、理学療法プロセスにしたがって、【問題点】・【目標設定】・【治療】・【経過】を追加していただいても構いません。【説明と同意】・・・対象者に説明と同意を得た場合はその旨を本文中に必ず明記してください。倫理委員会の承認がある場合は、抄録中に記載してください。例：理学療法士大学倫理委員会の承認を得た（承認番号：〇〇〇番） 症例発表の場合は、【症例紹介】の次に記載してください。

8. 本文の行間は最小値とし、2 段組みの 1 段分の範囲に納まるようにしてください。
9. 本文は、可能な限り文章表現での記載を心がけてください。
10. 句読点は「、。」ではなく「， .」を使用してください。
11. 抄録に図表は使用できません。また、参考文献の記載の必要はありません。
12. 装飾文字の使用は次の 5 種類(太文字、イタリック文字、アンダーライン、上付き文字、下付き文字)のみとしてください。
13. 文字種は入力出来ているものは使用可能です。

【演題の採択について】

1. 演題を応募していただいた後、学術大会部より受付完了の通知を連絡します。
受付完了後は抄録の修正はできませんので、予めご了承ください。
2. 学術大会部で査読後、演題の採否を決定します。
3. 演題採択結果は応募していただいたメールアドレスに後日連絡します。
なお、採択後は取り消しができませんのでご了承下さい。

【個人情報保護について】

1. 本学会の演題登録の際にお預かりいたしました「氏名」、「連絡先」等の個人情報は、学術大会部よりお問い合わせや採否・発表通知に使用します。「演者名」、「所属」、また、「演題名」、「抄録本文」は、プログラム・抄録集に掲載することを目的として利用します。他の目的には使用しません。

数多くの応募をお待ちしております。

なお、不明な点がございましたら下記までお尋ねください。

応 募 先 : 〒998-8585 山形県酒田市千石町 2 丁目 3-20
日本海酒田リハビリテーション病院
学術大会部 長岡 孝則
TEL : 0234-23-1111 FAX : 0234-26-1946
E-mail : yamagata31gakkai@gmail.com

問 い 合 わ せ : 〒997-8515 山形県鶴岡市泉町 4-20
第 31 回山形県理学療法学術大会 準備委員会
準備委員長 瀬尾 章央 (鶴岡市立荘内病院リハビリテーションセンター)
TEL : 0235-26-5111(代表) FAX : 0235-26-5110
E-mail : pt-reha@shonai-hos.jp